

サポート寄附（ふるさと納税）



日本の夕陽 100 選 きららビーチ焼野

こころの里帰り

「ふるさと納税」はじめました

山陽小野田市
<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp>

【企画課】 ☎ 0836・82・1130 kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp

▲同窓会など旧交を温める機会がありましたら、お知らせください。職員がPRにおうかがいします。（上記写真はサポート寄附のPRパンフレットの表紙。）

今年4月からスタートした、通称「ふるさと納税」。本市では、ふるさと納税を「サポート寄附」、ご寄附いただいた方を「サポート大使」と名付け、市民と一緒に、まちづくりに参加していただく制度を整えました。11月21日現在、16件、645,000円の寄附をいただいています。

市民の皆様へは、年末年始にふるさとへ帰省される方へ、この制度のPRを再度お願いいたします。なお、寄附金の5千円をこえる部分については、確定申告により一定の限度額まで税控除の対象となります。

お申込み方法

お手数ですが、市役所企画課まで電話、電子メール等で申込みをお願いいたします。なお、申込書は市ホームページからダウンロードできます。（企画課、総合事務所にもあります。）

【担当：山陽小野田市企画課】
山陽小野田市日の出一丁目1-1
☎ 0836・82・1130 fax0836・83・2604
【E-mail】 kikaku@city.sanyo-onoda.lg.jp

サポート寄附 ～ ありがとうございます（寄附者の声）



林 恵子さん（山陽小野田市出身：フリーアナウンサー）
【福岡ソフトバンクホークス 松中信彦夫人】（写真：本人提供）

「長男 大輝の誕生からホームラン積立預金を続けています。今回、その一部を同じように子育てしている人たちのために役立ててほしいと思い、山陽小野田市にサポート寄附をさせていただきます。今年はホームラン25本分でしたが、来年はもっと寄附ができるように夫にはがんばってもらいます。」